

平成 30 年度 施策評価表

施策	2301	地域コミュニティの活性化	施策担当部等	市民環境部	部長	杉野 幸夫
			施策担当課等	地域げんき課	課長	松本 裕幸
施策の方針	地域コミュニティの活性化を図るための支援を行う。また、町内公民館の施設整備に対する支援を行う。					

【DO（実施）】

基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	H31目標値	H32目標値	H29年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	H32実績値	達成率	進捗率
① 隣近所や地域と交流やつながりがあると感じている人の割合	%	53.6 (H27)	54.8 51.7	56.1 49.7	57.4	58.7	60.0	88.6%	82.8%
② 町内会加入率	%	79.8 (H27)	78.9 78.9	78.9 77.6	79.2	79.6	85.0	98.4%	91.3%
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

地域においては、少子高齢化や核家族化が進み、人と人との関わりや各種行事への参加が減るなど、地域間の接点が希薄となり、町内会加入率の減少も続いています。しかし、町内会の総加入世帯は増えてきているため、今後は、特に若年層のさらなる町内会への取り込み及び、地域活動への積極的な参加が地域コミュニティ活性化への課題となっています。そのためにも、今後も最も身近な住民組織である町内会を中心とした様々な活動を支援し、長期的な視野でその地域・時代に応じた各種事業を継続することが必要となります。

施策経費

(単位:千円)		H29年度 決算	H30年度 予算	H31年度 見込	特記事項
内訳	事業費	31,451	48,806	42,970	
	国庫支出金	709	8,832	4,464	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	11,085	2,000	2,000	
	一般財源	19,657	37,974	36,506	
	人件費	16,943	17,613	-	
フルコスト	48,394	66,419	-		

施策の概要

230101	地域コミュニティの活性化	地域コミュニティの活性化を図るために、環境美化や防災・防犯、郷土芸能等、地域づくりに関する自発的な活動への支援を行います。また、生涯学習や地域活動の拠点である町内公民館の新築や増改築等、施設整備への助成を行います。さらに、市民が町内会活動や市主催行事などに安心して参加できるような環境を整えます。

【CHECK (評価) 施策担当部長】

施策を達成 する上での 問題点・課 題	現在の地域コミュニティ活動は主に高齢者が担っているため、いかに若年層の参加を促すかが課題となっている。
------------------------------	---

【CHECK (評価) 評価調整委員会】

地域コミュニティを活性化するためには、町内会の加入率の向上が不可欠である。今後も引き続き町内会の加入率が上がる方策を検討すること。

【ACTION (改善・改革)】

問題点・課 題を踏まえ た施策構成 事務事業の 改善・改革 や新規事業 についての 考え方	平成29年8月7日に締結した「大村市における町内会加入促進に関する協定」の4者（大村市・大村市町内会長会連合会・全日本不動産協会長崎本部・長崎県宅地建物取引業協会大村支部）と連携し、具体的にどのような施策が必要かを検討し、町内会加入率の向上に努めるとともに、地域の課題を解決するための各種の支援を行い、地域コミュニティの活性化につなげていく。
--	---

平成31年度新規事業

事業名（仮称）	担当課	H31年度見込	対象・事業概要など
		事業費（千円）	
1			
2			
3			
4			
5			
		0	